

第4回 天神川圏域県管理河川の減災対策協議会 議事概要

1 日時：平成30年12月25日(火) 15時～15時40分

2 会場：国土交通省倉吉河川国道事務所会議室

3 出席者

(委員)

倉吉市長 石田 耕太郎

三朝町長 松浦 弘幸

湯梨浜町長(代理) 副町長 仙賀 芳友

琴浦町長 小松 弘明

北栄町長(代理) 副町長 手嶋 俊樹

鳥取中部ふるさと広域連合 消防局長 芦崎 理千

気象庁 鳥取地方气象台長 川上 徹人

国土交通省中国地方整備局 倉吉河川国道事務所長 高木 繁

鳥取県 危機管理局长 安田 達昭

鳥取県 企業局长 丸毛 裕治

鳥取県 県土整備部長 山内 政己

鳥取県 中部総合事務所県土整備局长 酒本 勇一

4 議題

(1)今年度の出水対応等について

(2)今年度の取組状況について

(3)「平成30年7月豪雨を教訓とした安全・避難対策のあり方研究会」の結果を踏まえた取組について

5 議事概要

○ 今年度の出水による被災状況及び対応状況等について、事務局及び中部総合事務所県土整備局より報告

○ 今年度の取組状況について、事務局より報告

・想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域の公表

・簡易浸水想定区域の公表予定

・河川監視カメラ、危機管理型水位計の増設箇所 等

○ 「平成30年7月豪雨を教訓とした安全・避難対策のあり方研究会」の結果を報告し、報告書で提示された実施すべき取組を本協議会において取り組み、フォローアップしていくことを確認。

(主な意見)

- 笠見地区の浸水被害に関して、オーバーフローした農業用水路の改修や、出水時の取水口の管理を検討していきたいと考えている。

- 溢水のリスクを少なくするため、ため池や調整池など、既存の施設を有効利用することも一緒に考えていきたい。

- 簡易浸水想定区域図(「鳥取方式」洪水浸水リスク図)について、地域防災計画の検討や地元への説明など活用を予定しているので、早期の情報提供をお願いしたい。

- 東郷ダムの下流域で、一気に河川水位が上がり被害が生じたことがあったので、潮位との関係を含めて浸水範囲等を検討してもらいたい。